

2023年8月18日
新居浜市SDGs推進プラットフォーム事務局
提案1次締切：9月20日

「分科会」を提案して、
SDGsの取組を一步進めてみませんか？
会員の皆様からのご提案お待ちしております。

新居浜市SDGs推進プラットフォーム 分科会の提案募集について



新居浜市SDGs推進プラットフォーム



分科会とは？

プラットフォームの会員は、「SDGsに関連するプロジェクト」を提案することができます。提案のあったプロジェクトは、事務局（幹事会）で審議の上、会員に周知し、プロジェクトへの参加を募ることができます。

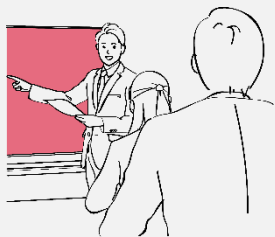
新居浜市ではこの仕組みを「分科会」と呼んでいます。

① 情報共有

セミナーやワークショップでSDGsに関する新たな学びを提供

知る

出会う

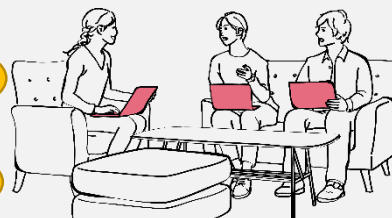


② 新たな連携

情報共有、交流を通じた新たな連携を促す

広がる

繋がる



③ 分科会で実践

目的を共有する団体で分科会を設け、新たなプロジェクトの提案・実施

動き出す



分科会の位置づけ（設置要綱）

新居浜市SDGs推進プラットフォーム



目的

- (1) 企業、団体、教育機関等の連携強化
- (2) 企業、団体、教育機関等の自律的取組を促進

参照：新居浜市SDGs推進プラットフォーム設置要綱第1条

活動

- (1) SDGsに関連する勉強会、セミナー等の開催
- (2) 会員団体が実施するSDGs関連イベントの広報・発信
- (3) 会員団体の相互交流や情報共有に資する事業
- (4) その他プラットフォームの目的を達成するために必要な活動

参照：新居浜市SDGs推進プラットフォーム設置要綱第2条

幹事会

幹事会は、

- ① プラットフォームの活動内容、
 - ② 会員からの提案内容等、
 - ③ 運営にかかる重要な事項
- を審議する。

参照：新居浜市SDGs推進プラットフォーム設置要綱第6条

審議

分科会

プラットフォームの会員は、
分科会の設置を提案できる

参照：新居浜市SDGs推進プラットフォーム設置要綱第7条
参照：新居浜市SDGs推進プラットフォーム分科会規程

「分科会」の提案テーマ・当面のスケジュール

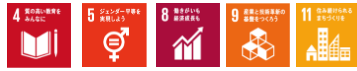
こんな提案をお待ちしています

- (1) 「市が提示する地域課題①②③」(次のページ)の解決につながる提案
- (2) 「提案者が考える地域課題」の解決につながる提案

提案方法・スケジュールなど

- 提案方法 「分科会活動計画書」を市へ提出
※市のヒアリング、幹事会での審議を経て、分科会として設置するか決定します。
- スケジュール
 - ・8月18日 募集開始
 - ・9月20日 1次締め切り (以降も随時提案募集・受付)
 - ・10月下旬 全体会の場で説明 (分科会への参加者募集)
 - ・11月以降 分科会の活動開始

新居浜市における3分野の地域課題について



課題①

経済

市内には持続可能な成長を目指す魅力的な企業(職場)が存在するが、市民に十分認知されていない。

- 新居浜市SDGs推進企業登録制度
- 新居浜市働き方改革推進企業登録制度
- 新居浜市女性活躍等推進事業所認定制度
- 新居浜市創業支援補助金



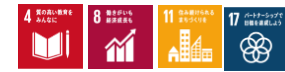
経済面の相乗効果②
市内企業の脱炭素化への取組推進

環境面の相乗効果①
・本市企業の持続的な操業
・社会評価獲得による企業の魅力向上、人材確保

経済面の相乗効果①
本市への移住者増加

社会面の相乗効果①
市内企業の人材確保

課題③



社会

ESDの充実等により、若年層のシビックプライド醸成を図っているが、現時点では定住人口の確保、産業の担い手確保に結びついていない。

- ユネスコスクールにおける活動の質的向上及びESDの充実(魅力ある市内企業の認知度向上)
- 「新居浜版SDGs」テキストを活用した身近な問題としてのSDGs教育の推進
- 「学び方ノート」を活用した小学校6年間のSDGs教育の推進
- 生涯学習大学におけるSDGsに関する学びの場の提供(魅力ある市内企業の認知度向上)
- シティプロモーションの推進(魅力ある市内企業の認知度向上)



社会面の相乗効果②
SDGsを意識した市民、団体等の増加

環境面の相乗効果②
環境配慮行動の増加による市民の市への誇り・愛着の高まり

三側面をつなぐ統合的取組

新居浜市SDGs推進プラットフォームの設置

- 「新居浜市地球温暖化対策地域計画」・「エコアクションプランにいほま」に基づく取組推進
- 更なるプラスチックの資源循環の推進
- ごみ一部有料化推進事業
- カーボンニュートラルレポート形成の推進



環境

カーボンニュートラルの実現のためには行政、市民、団体、企業が一体となり取組を強化する必要があるが、機運の高まりは低調である。

「分科会」 提案書（記入例）

様式第1号（第2条関係）

新居浜市SDGs推進プラットフォーム分科会活動計画書

分科会名称	
分科会提案会員	
目的	
解決すべき課題	
活動内容	
期待される成果	

※必要に応じ、ページ数を増やしても差し支えありません。

記入例・記載していただきたい内容

分科会名称	(例) ○○に向けた分科会、○○に関するプロジェクト など
分科会提案会員	企業・団体等の名称をご記入ください。
目的	(例) ○○分科会での活動を通じ、本市におけるSDGs推進に向けた取組の輪を広げ、○○○という地域課題解決に貢献したい。
解決すべき課題	新居浜市が提示する3つの地域課題もしくは提案者が考えるSDGsに関連する地域課題をご記入ください。
活動内容	<ul style="list-style-type: none"> ・分科会において予定している活動をできるだけ詳細に記入してください。 ・大まかな活動のタイムスケジュール（工程表）も記入してください。 ・分科会に参画してほしい会員（分野・業種）についても記載してください。
期待される成果	<ul style="list-style-type: none"> ・上記の活動によって、どういった成果を期待しているか記入してください。 ・この分科会の活動が課題解決に向けて、どう貢献するのか（期待しているのか）記入してください。

その他、分科会の運用については、「新居浜市SDGs推進プラットフォーム分科会規程」に、明記しておりますので、規程をよくご確認ください。ご提案にあたり不明な点がありましたら、総合政策課までご連絡ください。0897-65-1210（担当：相坂、宗村）